

3本の木とともに

清瀬市長

渋谷金太郎

9月30日から10月1日の台風24号で、市内の至る所で倒木や大きな枝折れが確認されました。また、有難いことに「けやき通り」のけやきは全部無事でした。今年で通りの全てのけやきをせん定し終えた効果が正に表れた感じでした。

昨年の台風では、大林組技術研究所の所でけやきが倒れて、2本で1,000万の価値のある松を倒してしまいました。ご理解頂いて数十万円の弁済でした。今後は、想定外の台風が襲来するのは毎年の如くになっていくでしょうから、直下地震や大豪雨のみならず超強風、雷などにも万全の備えが必要です。

加えて「祈り」も大事だと思います。人間は、見えない力に支えられています。それをまた明らかにしたのが、ノーベル賞の京都大学特別教授の本庶氏です。免疫細胞の力を回復させ、「がん免疫療法」に道を開きました。ちなみに、宇宙の物質、エネルギーで人類が見えているのは約5%です。見えているのは極僅かです。だから謙虚さが大事だと私は思っています。

私の祈り方の一つは、ハワイの

伝統的な「ホ・オポノポノ」です。『ありがとうございます。ごめんなさい。許してください。愛しています。』この言葉を唱えて、私は毎日仏壇に、清瀬市民の安全息災、関係する組織の安全息災を祈っています。昨年8月30日、都内で1,000発位の雷が落ちた時、私のスポーツクラブの建物屋上のバス無線のアンテナにも落ちました。その時、無線のマイクをコーチが握っていたのです。奇跡的に「しびれ」だけで済みました。

心のかもあると思います。ですので、9月19日に市内最高齢108歳で大往生された八重子さんの棺の前で21日、ご冥福を祈り、法華経を読誦しました。2日前の17日には敬老のお祝いで昨年に続いて、車いすに座った八重子さんに再びお会いし、私の話しかけにしっかりとうなずいてくれたのです。それが忘れられません。お棺のなかで、とても安らかに、きれいなお姿でした。

さらに、敬老大会最終日に見えない力にしっかりと支えられている、100歳の佐々木大先輩が尺八を吹き、迫力ある民謡も歌ってくれました。清瀬の元気、一番の人です。

募集 市史編さん室より 清瀬市の写真を探しています

清瀬市は平成32年10月1日に市制施行50周年を迎えます。これを記念して、冊子の刊行を予定しており、編集のために市内の写真を探しています。

◆ご提供いただきたい写真
市内の街角、何気ない生活のワニシーン、お祭りやイベントなどの写真。特に、農業、病院街、柳

瀬川、空堀川に関するも 清瀬駅北口再開発前の。50年より前の写真も大歓迎です。写真はスキャンして返却します。ネガのままでも構いません。ぜひ皆さまがお持ちの写真をご提供ください。
市史編さん室 ☎042・497・1813



「外国人おもてなし語学ボランティア」育成講座

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、日常生活などにおいて積極的に活動をしていく「外国人おもてなし語学ボランティア」の養成講座を開催します。対日場内下表参照【主催】東京都、清瀬市【共催】清瀬国際交流会 申問10月26日(消印有効)までに往復はがきに必要事項(右記記入例参照)を記入し、生涯学習スポーツ課生涯学習係 ☎042・495・7001へ

※応募者多数の場合は抽選となります。

往信用(裏)	往信用(表)
1.希望コース名	62円切手 〒204-0021
2.住所	
3.氏名(ふりがな:ローマ字表記)	元町1-2-11
4.電話番号(平日日中に連絡がとれるもの)	生涯学習 スポーツ課行
5.年齢	
6.性別	
7.職業	

※1枚につき1人のみの申込みです。

事業名・対象・内容など	日時	場所
おもてなしコース 外国人に対する「おもてなし」の心を身に付けるための講座です。本講座を初めて受講する都内在住・在勤・在学の15歳以上で英語による簡単な日常会話ができる方。定員60人	11月25日(日) 午後1時～4時30分	生涯学習センター
セットコース(全5回) おもてなし講座の内容1回に加え、初級者向けの講座を4回行います。本講座を初めて受講する都内在住・在勤・在学の15歳以上で入門～初級語学力(英語)があり、全日程に参加できる方。定員36人	11月24日(土)・27日(火)・28日(水)・12月4日(火)・5日(水) 午後6時30分～8時30分(11月24日(土)のみ午前9時30分～午後1時)	生涯学習センター

平成30年度 シニアしっとく講座

シニア世代が知っておくと役に立つ情報満載の講座です。市内在住・在勤・在学の方優先。各回先着40人(シリーズ受講の方優先)

先) 日場内下表参照 申問電話で地域包括ケア推進課地域包括支援センター ☎042・497・2082へ

日時	テーマ	講師	場所
10月27日(土) 午後2時～4時	聞いておきたいお金のはなし～遺言・成年後見～	さくら司法書士事務所 代表司法書士 志村理氏	男女共同参画センター
11月17日(土) 午後2時～4時	あわてない相続と葬儀～残された人のために～	横浜市/園定寺 蟹澤秀光氏	生涯学習センター
12月8日(土) 午後2時～4時	住み慣れた地域で最後まで元気に過ごすには……知ってトクする! 介護保険と健康寿命の延伸～	総合リハビリテーション施設 hitonowa 代表 笹森崇氏	男女共同参画センター

11月4日(日) 市内一斉清掃にご協力ください

11月4日(日)午前9時から11時まで市内全域で一斉清掃を行います。集めたごみは、分別して臨時集積所(右表参照)に出してください(家庭ごみ・事業系のごみ・粗大ごみなどは出さないでください)。一斉清掃専用の袋は10月22日(月)～11月2日(金)に、ごみ減量推進課、市民課、松山・野塩地域市民センターで配布します。

柳瀬川や御殿山緑地保全地域の清掃も行います。ぜひご参加ください。

【集合場所・時間】柳瀬川＝台田運動公園広場、御殿山緑地保全地域＝八小側の緑地入口南側。いずれも午前9時集合

※一斉清掃実施の有無は、当日午前8時30分に防災行政無線で放送します。放送が聞き取れなかった場合は、次の電話でも確認が

ます。【清瀬市自動音声応答サービス】 ☎042・495・7070

名称	所在地
清瀬駅北口アミュー前	元町1-2-11
芝山小学校正門	元町2-16-8
郷土博物館	上清戸2-6-41
第五中学校正門	中清戸3-258-1
第十小学校正門	中清戸1-454-14
清瀬業師前歩道	下清戸1-346
ごみ減量推進課	下宿2-553
旭が丘老人いきいの家前	旭が丘2-5-4
第四小学校西門	中里2-1471
市役所	中里5-842
第四中学校正門	野塩3-2-3
野塩地域市民センター	野塩1-322-2
前原橋脇	野塩4・5丁目境
中里山戸広場	中里3-966-1
松山地域市民センター	松山2-6-25
竹丘公園	竹丘3-691-6
第六小学校正門	梅園2-9-45

※今回の臨時集積所のうち、旭清館道場前については休止します。

ごみ減量推進課 ☎042・493・3750

10月16日は「世界食糧デー」 食品ロスについて考えよう

◆食品ロス(フードロス)とは?

本来まだ食べられるのに廃棄されてしまう食品や食材の事です。日本では年間約646万トンの食べ物がごみとなって廃棄されていて、この約半分が家庭から出ています。毎日1人当たりお茶碗約1杯分(約139g)のご飯の量を捨てていることになります。

◆食品ロスの原因は?

食べられる部分まで除去して廃棄される「過剰除去」、作りすぎなどにより食べきれずに廃棄される「食べ残し」、買いすぎや消費期限・賞味期限を超えたことによ

り廃棄される「直接廃棄」が主な原因です。

◆食品ロスを減らすためにできることは?

食材は、「買い過ぎない」「使い切る」「食べ切る」ことや、「消費期限」と「賞味期限」の違いを正しく理解することなど、できることはたくさんあります。工夫して食べ物の無駄をなくし、大切に消費していくことが食品ロス削減に繋がります。

ごみ減量推進課 ☎042・493・3750

清瀬 こども 俳句

選評＝石田波郷俳句大会実行委員会
※今回の俳句は「第9回石田波郷俳句大会」ジュニアの部から。学年は大会時。

夏になると水とはだしはながよい……………清小6年 竹山理愛
(評) 専門的には「はだし」も夏の季語で、いわゆる「季重なり」だが、ここではそれは問題ではなく、逆に「はだし」や「水泳」がなぜ夏の季語なのかを教えてくれる一句。他の季節ではあり得ない「仲の良さ」だよね。

とかげさんしっぽのこしてどこ行くの……………芝小5年 松村芭珠季
(評) とかげや蟻などを夏の季語とするのも俳句の「約束」の面白さ。そのなかで、織物に「とかげ色」があるほど美しい体色に注目する人も多いが、やっぱり子どもは「しっぽ切り」。不思議を言葉で表現するのが詩の第一歩。

うそついて夜の空から雷だ……………八小5年 南優吾
(評) 夏の季語「雷(かみなり)」は、「神鳴り」だ。「カミナリを落とす」というのは、神様の怒りの声なんだ。嘘をついてしまった日、その後悔を胸にずっと引きずりながら夜になり、やっぱり真っ暗な空から怒鳴られた。